

## 第2回富山市総合計画審議会「第2回 都市・環境部会」 議事録

日時：2015年11月18日（水）15:00～17:00

場所：富山市役所 402 会議室

出席者：(順不同)

神川康子	富山大学理事・副学長（部会長）
大川内秋弘	富山防犯協会会長
大窪宏充	婦負森林組合代表理事組合長
楠井隆史	富山県立大学工学部環境工学科教授
小杉邦夫	NPO 法人日本防災士会・富山県支部富山県防災士会会長
清水一夫	富山医療圏メディカルコントロール協議会会長
武山良三	富山大学芸術文化学部学部長・教授
武藤玲子	公募委員

企画管理部	今本部長、西田次長、上谷次長、酒井参事、清水主幹
農林水産部	篇原次長、蛭谷次長
市民生活部	清水次長
都市整備部	高森次長
建設部	帯刀次長
環境部	西中次長
上下水道局	増山次長
消防局	戸川次長
婦中総合行政センター	保井次長

議事内容：

1. **開会**
2. **部会長挨拶**
3. **第2次富山市総合計画基本構想（素案）について**

○資料「第2次富山市総合計画基本構想（素案）」に基づき事務局より説明。

**部会長**

- ・ 第1回では様々な立場からご議論をいただいた。本日も引き続き、修正された素案に対してご意見を頂戴できればと思う。

**委員**

- ・ 第1回部会では、ライトレールを活用しつつも中心市街地に駐車場を増やしてはどうかという話をした。市民ワークショップ報告書の中にも、公共交通に関する意見があるが、市としてはどう考えているのか。

## 部会長

- ・ 個別の内容については基本構想ではなく基本計画で検討することになる。公共交通に関する問題についても、個別の内容については今後落とし込んでいくことができるだろう。

## 事務局

- 総合計画は市の根幹となる計画であり、総合計画事業として位置づけるべきものと、道路整備計画や中心市街地活性化基本計画など個別計画事業で位置づけるべきものは違うと考えている。総合計画の中で、ご意見をいただいた事項を含め、個別計画につながる記載ができればと考えている。
- 今回は、基本構想として備えるべき項目があるかどうか、抜け落ちている部分がないかどうかなどについてご議論いただければと思う。

## 部会長

- ・ 市民の意見として、メモを残していただければと思う。

## 委員

- ・ 「基本理念」及び「基本目標」が重要だと思うが、現在の素案は富山市以外と比べても大差がない。総合計画として、今後10年で取り組むべき事項の優先順位をどう考えるかが重要ではないか。
- ・ この10年、環状線の整備、施設の配置が進められる中で、環境未来都市としての認知も進んできた。今後10年は環境未来都市として世界に発信できるような都市に成長すること、環境未来都市に合ったライフスタイルが浸透していくような段階を目指すべきではないか。
- ・ 「基本理念」には「個性（誇り）を磨く」とあるが、その主語は何か。誰の個性を指しているのか、個人としての個性なのか、富山市の個性を伸ばしていこうとしているのかが曖昧である。「人・まち、自然」の順序も本当にそれでよいのか、気になっている。
- ・ 「基本理念」があって次に「都市像」が描かれるはずだが、都市像に関して「個性・誇り」といったイメージがどこにも書かれていない。施策や目標値にも共通する基本理念とすべきではないか。全てを貫く理念として、「環境未来都市」を打ち出してはどうか。
- ・ 「施策の大綱」には「持続性」についても言及されているが、施策の中身には持続性に関する記述がなく、何を以って持続性なのかが分かりにくい。

## 部会長

- ・ キーワードは「安心・誇り・輝き」になるだろうが、これらが基本目標の中にちりばめられているかどうかというご指摘だったかと思う。

## 委員

- ・ そもそも、キーワード自体がおかしいのではと考えている。富山市に馴染まない。
- ・ 基本理念に「環境未来都市」やそれに基づくライフスタイルについての文言が出てこないのはなぜか。

## 事務局

- 「環境未来都市」に関してはすでに個別計画がある。健康都市、都市整備なども同様である。確かに「環境未来都市」はアピールがしやすい。但し、そうした内容については都市・環境の主要施策の中に落とし込んでいく方がよいのではないかと考えている。

## 委員

- ・ 「環境未来都市」は都市ではなく、環境、人々の生活を含めて取り組んでいくことが重要である。環境には文化も生活も含まれているということである。市民を含めて広い意味での環境を考えていくべきではないか。

## 部会長

- ・ 富山市のみに当てはまる基本理念とするのか、地球人の立場から基本理念を考えるのかによっても考え方は変わる。網羅的な内容とするか、富山市らしいところを打ち出していくのかということだろう。網羅的な内容とするならば、現在の素案のような形になるだろう。
- ・ 主語が明確ではないというご指摘については、全てに主語を書くと煩わしいという意見もあるだろう。とにかく市民に伝わればよいのではないか。

## 委員

- ・ せめて基本理念については、主語を明確に書くべきである。

## 部会長

- ・ 全体的に、文章は精査する必要があるだろう。

## 委員

- ・ 安心・安全が一番重要ではないか。市民の安心・安全があつてこそその富山市だと思う。そうでなければ活力や交流のある富山市は実現できない。

## 部会長

- ・ 文言に落ちてはいないが、安心・安全に関わる記述はされていると思う。それぞれの部会によって安心・安全に対する重みづけが違うということをご理解いただければと思う。
- ・ キーワードが標題にあるから文章中ではあえて書かないということもあるだろうが、文章については精査いただきたい。

## 委員

- ・ 記載する順序も整理した方がよい。例えば「基本目標（2）安全で持続性のある魅力的なまち」では、「自然にやさしく」の次に「安全・安心なまちづくり」が来ており、また「自然環境を活かした」と自然に関する事項が行ったり来たりする。一般的に強靱化と自然にやさしいということは両立が難しい概念である。両立なのか、共存させていくのか、どういった方向性を目指すのかははっきり書いた方がよい。

## 部会長

- ・ タイトルに合わせて書き直した方がよい。拠点性には医療も含まれるだろう。

### 事務局

- 最終的にはコンパクトで魅力的なまちづくりにつながっていく。内容については次回までに整理したい。

## 部会長

- ・ 最終的には人も自然も持続可能な地域づくりということだろう。

## 委員

- ・ 「基本目標（3）」については、「歴史・芸術・文化」ではなく、「歴史・文化・芸術」の順がよいだろう。歴史・文化を再認識したうえで観光まちづくりを進めていく必要がある。

## 部会長

- ・ 「富山市の現状 ①次代を拓く人づくり」の最後、「取り組まれています」には違和感がある。

## 事務局

- 「生涯学習団体、自治公民館では・・・取り組んでいます」に修正する。

## 委員

- ・ 人材・くらしの基本目標に子どものことしか書かれていない。人材には高齢者も障害者も含まれている。

## 部会長

- ・ 「すべての世代が学び」と書かれており、子どもだけではないだろう。「年をとっても」などの文言を追加すると良いのではないか。

## 委員

- ・ 安心・安全に関して言うと、犯罪の発生率は富山県内で富山市が一番多い。人口当たりの件数にしても富山市がトップである。防犯関係の取り組みをしているところだが、防犯に強いまちづくりを進めていけるとよいのではないか。
- ・ 「富山市安全・安心なまちづくり推進条例」というものがあるが、条例があること自体を知っている人が少ない。他県では防犯まちづくりに向けて様々な工夫をしており、富山市でも同様に犯罪が起こりにくいまちづくりを進める必要がある。

## 部会長

- ・ 「施策の大綱（２）政策１」を見ると、防災に偏っている印象も受ける。人為的災害は環境によるところも大きく、防犯についても記載してはどうか。

## 事務局

- 交通安全対策と並列する形で記載したいと思う。

## 委員

- ・ 国際交流の観点を含めてはどうか。情報発信に加えて受入のための基盤整備も必要になる。価値観の違う人を受け入れることについても、どこかで言及していただきたい。

## 部会長

- ・ 活力・交流に関連して記載しておくべき内容だろう。「わが国を取り巻く状況 ④グローバル化の進展」に「人の流れに対応した環境づくり」を加筆してはどうか。

## 委員

- ・ P.21 の「施策の大綱（３）政策２ 観光・交流のまちづくり」に国際交流に関する施策を追加してはどうか。
- ・ P.19～20 の「施策の大綱（２）政策４ 自然にやさしいまちづくり」に書かれている施策はハードに偏っている印象を受ける。環境教育の推進についても記載してはどうか。

## 委員

- ・ P.18 の「施策の大綱（１）政策１ すべての世代が学び環境できるまちづくり」にも環境教育が含まれてくるかもしれない。

## 部会長

- ・ おそらく様々な箇所に関わってくるだろう。市だけが頑張っても仕方がない。住民も、環境にやさ

しい暮らしをしていく必要がある。

#### 事務局

➤ 専門部会で議論いただいた内容を集約した上で、調整部会で最終調整をできればと考える。

#### 委員

- ・ 普遍性と具体性のバランスをとることが大事である。市民がイメージしやすいものとするために、うまくキーワード出しができるとうい。
- ・ 最近の投資動向を見ると、「環境未来都市」に関連した動きも出てきているようだ。「環境未来都市」を打ち出し、環境志向の産業づくり・ものづくりに取り組むことで、力強いまちづくりを進めていくことができるのではないか。

#### 部会長

- ・ 「環境未来都市」の文言を入れるかどうかも含めて検討いただければと思う。

#### 事務局

➤ 調整部会のマターだと考えている。

#### 部会長

- ・ 事務局には次回、改めて修正案を示していただければと思う。

#### 事務局

➤ 次回の部会については 2016 年 1 月上旬で調整させていただければと思う。

以上